

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	名張市役所		代表者名	北川 裕之	
担当者部署	行政・デジタル改革推進室		連絡先電話番号	0595-63-7302	
担当者役職	主任	担当者氏名	中野	連絡先E-mail	
住所	518-0492 三重県名張市鴻之台1番町1番地				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	村上 文洋	
評価	大変よい	
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	研修前の事前協議を実施したが、名張市の課題を踏まえた研修の内容となるよう、当市の状況について十分な聞き取りをしていただいた。 また、グループワークのテーマについても本市の課題に合うものを提案をいただいた。	
アドバイザーへの要望事項	特になし	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年12月14日	事前打合せ(オンライン)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			14時30分	15時30分	
			活動時間（分）	60	
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	行政・デジタル改革推進室、人事研修室職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	限られた財源・職員数で複雑・多様化する行政課題に対応するために、名張市DX推進計画に基づく自治体DXの推進について、具体的なイメージを庁内で共有できる機会を設け、機運醸成を図るとともに、職員一人ひとりがデジタル化の必要性、重要性を認識し、市民サービスの向上や業務改善に向け自ら考え行動することが求められている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	自治体DXに対する管理職としての役割についての理解を深め、業務における判断力を高める。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	管理職の職員研修について、当日のスケジュールや内容の事前協議を実施した。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	職員研修の実施に向けて十分な協議ができた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	事前協議のため	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿		

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

